

## 開館10周年を迎えた長野県立歴史館

長野県立歴史館 田玉 徳明

長野県立歴史館は、平成6年11月3日に開館し、10周年を迎えました。

長野県では、信濃史料・県政史・県教育史・県史などの刊行が続く中で、収集史料を保存活用するために、文書館設立の陳情が昭和63年2月にだされました。前年の公文書館法制定が追風となって、県の総合計画に文書館施設等の設置が盛り込まれました。

長野県立歴史館は、教育委員会の外郭団体長野県文化振興事業団に所属しています。公文書館と埋蔵文化財センターの機能に加えて、「みて、ふれて、体感して」をテーマにした歴史系博物館を併せ持つ、全国的に少ない複合館です。

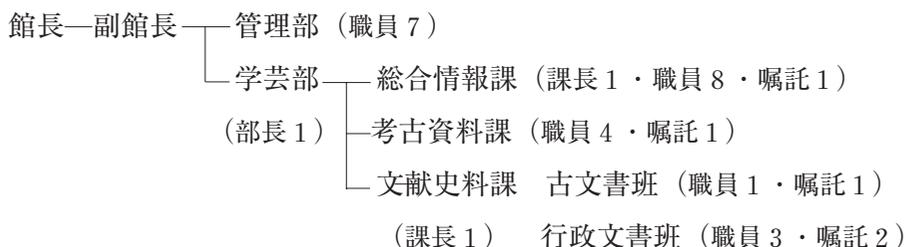
公文書館機能は文献史料課が担い、史資料の収集・整理・補修・保存と目録作成・調査研究・レファレンスなどを業務としています。対象となる史資料は、長野県に関係する古文書、県などの行政文書、第二次世界大戦後の現代史料などです。今後は県機関からの史資料移管のほかに、県内外の個人・団体等からの寄贈・寄託・購入および、マイクロフィルムでの撮影・複製などによる収集にもウェイトを傾けていきます。また、行政文書を選別・収集・廃棄するののかという実例を積み重ねると同時に、行政文書中の個人情報への取扱いについても検討しています。複合館であることもあって、県行政文書や古文書の保存公開施設としての役割について県民の認知度はまだまだ低く、古文書や行政文書の利用をアピールしていく必要を感じています。



データシート

平成16年 3月31日現在

- ・機関名：長野県立歴史館
- ・所在地：〒387-0007 長野県千曲市大字屋代字清水260-6科野の里歴史公園内
- ・電話/FAX/E-mail：026-274-2000（代）/026-274-996/mail@npmh.net
- ・ホームページ：http://www.npmh.net
- ・交通：しなの鉄道屋代駅または屋代高校前駅から徒歩25分  
長野自動車道更埴ICから車5分
- ・開館年月日：平成6年（1996）11月3日
- ・設置根拠：長野県立歴史館条例（平成6年7月11日 条例第24号）
- ・組織



- ・建物：鉄筋コンクリート造、地上2階 延床面積10,457㎡  
文献史料部門 行政文書書庫982㎡ 古文書書庫583㎡  
フィルム保管庫
- ・収蔵資料の概要：
 

行政文書	31,669点	行政資料	10,554点	地図・絵図	21,170点
古文書	107,861点	現代資料	12,922点	閲覧室図書	8,694冊
- ・開館日数/閲覧室利用者数（平成16年度）：278人
- ・主な事業（平成16年度）：
 

史料収集	行政文書の移管・収集	古文書の寄贈・寄託	現代史料収集
講習会等	文献史料保存活用講習会	古文書講座（初級・中級・上級）	
	古文書演習		
展示	夏季企画展示「善光寺道」		
刊行物	年報 ブックレット 長野県立歴史館紀要		
その他	長野県史料保存活用連絡協議会事務局 長野県立歴史館古文書愛好会事務局		